

12月1日付環境省報道発表

本校が毎年夏休みに取り組んでいる各家庭における一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量調査が、第5回環境省グッドライフアワード実行委員会特別賞「子どもと親子のエコ未来賞」を受賞しました。

今年の夏休みも第21回目として実施しており、現在結果をまとめているところですが、提出率はこれまで最高の99.8%に達しました。表彰状の表題にもあるように、重さに換算することにより実感できる目に見えない二酸化炭素です。なかなか減らすことは難しいのですが、毎年この課題と向き合うことで、削減していく意識を習慣として身につけることができたのではないのでしょうか。

参考 URL

<http://www.env.go.jp/press/104835.html>

<http://www.env.go.jp/press/files/jp/107629.pdf>

<http://www.env.go.jp/press/files/jp/107635.pdf>

